

(令和5) 年度

児童館事業年間活動報告書

(京都市住吉) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア								
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人						
基 本 も 育 成 機 能	(2) 遊びの教室活動																	
	あそびクラブ	3			145		7								152	集団遊びの紹介や工作	・子ども達の中でみんな遊びが定着してきている。違う遊びをすることで毎回子ども達は楽しみにしている。自由来館で参加したい子ども達も一緒にみんな遊びを楽しんでいる。 ・今年度のオニム大会はオニム台故障のため中止。 ・コロナが5類になり行事がコロナ前の実施方法に少しずつ戻ってきた。4館交流では同法人の他3館の児童館の子ども達が住吉児童館に集まりドッジボールやボードゲームをして交流を行った。 ・昨年好評だった駄菓子子のすみきちを従来の実施方法で実施した。広報活動はしていたが来館予想人数より少なかった。コロナの影響なのか以前のような参加人数ではなかった。 ・卓球クラブは登録制で毎月1回実施した。残りのクラブは随時実施した。どのクラブも楽しく活動を行うことが出来た。工作クラブ、ガーデニングクラブは季節物が多く四季を感じる事が出来た。 ・今年度は卓球クラブに中学校の卓球部の生徒が教えに来てくれた。その活動から他の行事にも参加してくれた。中高生世代の声を聴き参画できる行事を増やしていくことで児童館を中高生世代の居場所にしていく。	
	みんなあそび	31		65	766	19	43	1	3					897	毎週金曜日に住吉公園で集団遊びを行う			
	オニム道場	2			42										42	オニムを主に1年生に指導・練習		
	マンカラ道場	2			39										39	マンカラを主に1年生に指導・練習		
	卓球道場	4			29			4	2						35	卓球大会に向けて指導・練習		
	(3) 行事活動																	
	七夕の集い	1			72			10							82	七夕にちなんだシアターやゲーム大会		
	マンカラ大会	1		2	20			2							24	マンカラ道場をした後に試合形式で成果を披露する		
	ハロウィン仮装大会	1			62			4							66	班毎に様々な仮装をする		
	クリスマス会ステージ会議	1		1	26			5							32	小学生によるステージ発表に向けての会議		
	クリスマス会ステージ練習	4		4	32			10							46	小学生によるステージ発表の練習		
	クリスマス会	1	8	67	35			3	28						157	人形劇鑑賞やステージ鑑賞、ビンゴゲーム等		
	大掃除	1		5	64	11		9	9						98	伝統行事である1年の締めくくりの大掃除		
	お正月あそび	1			71			9							80	百人一首や福笑いを楽しむ		
	伝統工芸教室	1		20	12	4									36	清水焼の絵付けの体験		
	卓球大会	1		9	5	1		1	1						17	卓球道場をした後に試合形式で成果を披露する		
	学生と遊ぼう	1			62			1							67	龍谷大学の学生による遊びの紹介		
	節分の集い	1		2	61	1									66	伝統行事の節分の豆まきを楽しむ		
	4館交流	1		46	5	4									55	同法人の4館で交流を行う		
駄菓子子のすみきち	1		15	64	7	6	5	5						97	駄菓子屋さんごっこをし、生活体験を行う			
(4) クラブ活動																		
工作クラブ	27	1		198	2	14	1	1						217	季節に沿った工作を行う			
ガーデニングクラブ														0	庭の花壇で、花や野菜を育てる体験をし、収穫する喜びを培う			
卓球クラブ	10		50	28	7	10				1				96	卓球を通して、心身ともに成長を促す			
(5) 地域間交流促進活動																		
(6) 障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進	随時																	
(7) 思春期児童の活動支援																		
5時以降利用者	毎日	1	167		588		766	3						1525	中高生世代と助産師学校を訪問し、命の誕生や赤ちゃん・妊婦さんについて学ぶ			
助産師学校訪問	1						3							3	乳幼児親子と中高生世代のふれあいの場			
中高生世代と赤ちゃんのふれあ	4	16					12	27						55	4回連続講座を行うことで赤ちゃんの成長を知る子育ての楽しさ、赤ちゃんの可愛さを保護者が話すこと改めて保護者の自己肯定感を高め、中高生世代も自身も親の愛情を受けて育てられたことを実感することで自己肯定感を高めることを目的としている。			
合 計	101	26	453	1849	679	124	813	63	1	6								
進 活																		
合 計																		
子ども育成機能 合 計	101	26	453	1849	679	124	813	63	1	6								

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和5) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (京 都 市 住 吉) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数							合計	内 容	成 果 と 課 題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人				ボランティア	
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	(1) おおきいスキップクラブ (幼児クラブ)	30	253	1	2				220			476	2歳前後のお子さんとそのお母さん対象 よちよちのお子さんとそのお母さん対象 ハイハイのお子さんとその保護者 ねんねの赤ちゃんとその保護者 手遊び体操読み聞かせ、今日の遊びなど 3月に次年度に向けて体験会を実施 子育てに関する本、雑誌の貸し出し イベントのポスター掲示や子育て情報などの掲示 不要になったおもちゃや絵本をリユースする日 SKYおもちゃ病院によるおもちゃ病院を開催 利用者の交流場となるようランチタイムを実施 ハロウィンの仮装をし、公園でウオークラリーを楽しむ。ポイントには児童館運営協力委員さんが協力。 中学生と赤ちゃん、その保護者が年間を通じてふれあうプログラム。 学童クラブ保護者と高学年がボランティアで参加。館庭で焼いた焼き芋を地域のかたへふるまう。 千支の着ぐるみを用意して写真撮影をおこなう	・今年度、定員がいっぱいになるぐらいの乳幼児クラブの登録があった。 ・コロナが5類になったためリフレッシュヨガ、ハンドメイドサロンを復活した。児童館で託児をすることでお母さんが子育てから少し距離を取れる時間になった。来年も楽しみにしていますと言った下さる家庭が多かったので復活して良かったと思う。 ・夏まつりを従来の実施方法で行った。実行委員会を実施して地域の方とも打ち合わせを重ねて夏まつりを行った。久しぶりの夏まつりの開催に来場者はとても多かった。お化け屋敷の待ち列が正門近くまでになっていた。時間の都合上途中で打ち切りになってしまったのでお化け屋敷と夏まつりの同時開催は検討する必要がある。飲食は数ブース展開したが購入にばら付きがあった。どんなブース展開にするか検討する必要がある。
	ちいさいスキップクラブ (幼児クラブ)	30	289	1	3				291			584		
	大きいほっぺくらぶ (乳児クラブ)	30	207						207			414		
	小さいほっぺくらぶ (乳児クラブ)	30	249						253			502		
	スキップクラブ体験会	1	10						10			20		
	ほっぺくらぶ体験会	1	6						6			12		
	リフレッシュヨガ	1	5						5			10		
	ハンドメイドサロン	1	6						5			11		
	子育てライブラリー	随時												
	子育て情報ボード	随時												
	リユースデー	6	26						26			52		
	おもちゃ病院	6	40	4					52		41	137		
	ランチタイム	毎日	9						5			14		
	(2) ハロウィンウォーク	1	85						33		4	122		
中学生世代と赤ちゃんのふれあい	4	16					12	27			55			
すみよし焼いもデー	1	66	85	14			10	70		18	263			
夏まつり	1	60	155	30	170	2	35	200	25	80	757			
スタジオすみよし	1	21	3					25			49			
合 計														
動	(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容		件数	つないだ機関等		件数
		乳児 幼児 小1～3年 (自由来館) 小1～3年 (学童) 小4～6年 (自由来館) 小4～6年 (学童) 中学生 高校生	14	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 }				13 1	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 }		8 6	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { デイサービス }		1 1 11 1
		件数 計	14	-				14	-		14	-		14
		グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容		成 果 と 課 題				
(4) 子育てグループを育成・支援する活動														
推 進 活 動	(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題						

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域福祉	基	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
地域福祉	基	ハロウィンウォーク	1	京都市住吉児童館	85						118	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協力委員会 ・近隣の児童館・近隣の保育園・地域の民生児童委員協議会・社会福祉協議会・子どもはぐくみ室 ・運営協力委員会・少年補導委員会・自主防災会・交通安全推進委員会 	<p>・今年度もハロウィンウォークを実施できた。地域の方が協力的に参加して下さり、地域の方と乳幼児親子が交流できる機会となっている。今年度も運営協力員の協力の下、地域の幼稚園と乳幼児親子の交流も実現できた。移動距離は短く、乳幼児親子さんと地域の方との交流の時間がゆとり取れ、好評だった。</p> <p>今年度は、コロナ禍以前に行っていた夏まつりや、にこにこ親子ランドを開催することができた。しかし依然と同じような形ではない。夏まつりでは特に食べ物の提供では種類や提供方法など衛生面にこだわった。運営委員さんや様々なご意見をいただき開催し、大成功に終わった。ただ、バザー&フリーマーケットのように地域を超えて不特定多数の参加が見込まれる催しについては開催しなかった。</p> <p>今後もどのような形なら地域住民と交流できるのか模索しながら行事を開催していきたい。</p>	
		「みんなおいでいっしょにあそぼ」	1	実行委員会	40									84
		にこにこ親子ランド	1	住吉・ももやま・ト馬羽 共催										多数
		やさいも大会	1	京都市住吉児童館	66	85	14	46		10				
		夏まつり	1	京都市住吉児童館	60	155	30	170	2	35	305			
		合計		—										
促進	活	活動内容				活動人数				成果と課題				
		母親クラブ内サークル 人形劇「おさるのかごや」 日常活動のボランティア参加 (クラブ、及び行事のボランティア参加を含む)				中学生	大学生	大人	合計	<ul style="list-style-type: none"> ・人形劇サークル「おさるのかごや」は、公演依頼も増え積極的に練習をされていた。 ・龍谷大学の野外活動部は、週に1回児童館訪問をし、子どもたちと沢山遊んでいる姿があった。 ・今年度は夏まつりや学童おとまりキャンプ、節分の集いなど龍谷大学の野外活動部に活躍してもらった。来年度も野外活動部や他の大学の学生にボランティアで活躍してもらえたい。 				
合計														
機能	動	連携団体等		連携内容				成果と課題						
		(3) 地域との連携を促進する活動 伏見住吉小学校 藤ノ森小学校 伏見板橋小学校 附属桃山小学校 住吉母子寡婦福祉会 伏見住吉少年補導委員会住吉支部 住吉女性会 住吉交通安全推進委員会 住吉民生児童委員会 住吉学区自治会連合会・伏見住吉小学校PTA・伏見中学校・伏見住吉幼稚園・住吉保育園・住吉西保育園・公園愛護協力会・自治防災会・住吉消防分団・保護司会		地域の各団体へは毎月、児童館のお便りを配布。活動内容をお知らせしている。また、館の行事に応じて各団体に活動への協力をお願いしている。(例：夏祭り、交流会など) 小学校とは日頃より関係を密にし問題にともに取り組めるように心がけている。また、学童クラブと自由来館児についての情報交換会議(連絡協議会)を定期的に行なっている。				日頃の連携により、地域の諸団体の児童館への理解は深く、大変協力的である。 近隣の中学校では児童館の認知度がある程度上がってきている印象で、夕方からの利用も増えてきている分、気になる行動が増えてきた。中学生の情報を共有するなど地域の伏見中学校と連携をすすめていきたい。 また、今年度は住吉幼稚園に幼児クラブが遊びに行くなどの活動ができた。 今後も学童クラブ登録児童や、自由来館時などの子どもの情報共有など、近隣の小学校、保育園、幼稚園との情報交換を今後も行っていき児童の対応をしていきたい。						

地	基 本 活 動	(4) 児童館を支える地域 組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
			住吉児童館地域運営協力会		住吉学区自治会連合会 住吉学区市政協力委員連絡協議会 母親クラブ		年 1 回	児童館の年間の 取り組みについて	・今年度は夏まつやハロウィン ウォークなど児童館に協力して 頂いた。
域	福 祉 促 進 機 能	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使 用 目 的		提供先 (団体・機関等)		成果と課題
			児童館学童A組 児童館B組・図書室・印刷機 学童B組 子育て情報ボード 遊戯室		会議 会議準備、会議 おもちゃ病院 地域の子育てに関する情報、イベント情報、 クラブ員募集、育児用品リサイクル情報 乳幼児親子の昼食		住吉民生児童委員 住吉少年補導委員会 SKYおもちゃ病院 乳幼児クラブ登録者・自由来館乳幼児親子など 乳幼児クラブ登録者・自由来館乳幼児親子など		・地域の方が会議で使いやすいようによく使う部屋に長 机、パイプ椅子を常時置いておいた。負担などがあまり なく会議や活動を行っていた。
能	推 進 機 能	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題	
			子育て講座等アンケート	活動の充実を図るため、 子育て家庭のニーズを知る	参加者	児童館	記述式アンケート Googleフォーム	・保護者向けのアンケートでGoogleフォームを活用し アンケートを実施した。集計も行いやすかった。職員の 作業削減になったのではないと思う。しかし、紙ペー スの時より、回収率が減った気がする。周知の仕方や、 締め切り前にあらためておねがいするなど回収率が多 くなるよう来年度は努めたい。	
			児童館利用実態調査	利用実態を知るとともに ニーズを探る	乳幼児親子	〃	〃		

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	■児童館ニュース	■月1回	■児童館を利用する児童や保護者, 地域住民, 関係機関	児童館にてお便りコーナー設置 地域関係機関・団体へ配布 京都市児童館学童連盟のホームページの活用	■毎月の児童館の予定	▽お便りを関係機関へ配布することで活動内容を知って頂き、児童館への理解を深めてもらっている。 今年度もクリスマス会開催のチラシを小学校で全徒配布してもらうことで、受け付けをし当日参加する子どもたちがたくさんいた。また、焼きいもデーのチラシは各クラスに掲示してもらい、集客を図るアナウンスをした。お友達をたくさん連れてきてくれ、盛況だった。 各イベント後の自由来館も増え、児童館が地域住民の居場所となっている。様々なイベントの声かけの幅も広がった。 中学生の利用も増えてきている。卓球をしたり、勉強をしたり、職員と話をしたりとそれぞれの利用方法で、有意義に活動している。今後も中高生世代の居場所作りも必要だと思う。
	■乳幼児インフォメーションBoX	■月1回	■児童館を利用する乳幼児親子や地域に住む乳幼児親子	児童館にてお便りコーナー設置 保健所・幼稚園へ配布 京都市児童館学童連盟のホームページの活用	■毎月の児童館で行う乳幼児親子向け行事の予定	
	■学童だより	■月1回	■学童クラブ登録児の保護者, 小学校, 関係機関	各クラブ員へ配布 また、関係機関へ持参	■毎月の学童クラブの行事予定、及び行事参加の欠	▽日頃より保健センター・子ども支援センターとの連携を心掛けていることで児童館の行事を広報物を通して紹介して頂ける。 保健センターで情報を得たり、支援センターが発行しているふしみっこを見て来館する乳幼児親子さんも多く、乳幼児クラブや乳幼児向けのイベントへの参加に繋がっている。今後も、ニーズに合わせた取り組みを行っていく。 ▽有料指定ごみ袋配布時にも乳幼児向け親子参加行事の案内や乳幼児クラブの案内を児童館紹介パンフレットと同時配布している。受け取り時に児童館に初めて来館した方が多いため、広報活動として有効である。案内することで乳幼児クラブを知ってもらえ、その後の児童館の利用に繋がり、居場所と思って下さる方も居られる。 ▽各広報物については、小学校や伏見区役所、近隣の幼稚園などに掲示をお願いしている。コロナが5類となり、様々な行事がコロナ前同様の規模で復活することが出来た。クラブ等に参加している家庭だけでなく、幅広い方に参加して頂けるように広報活動をしっかり行っていく。
	■スキップクラブ (幼児クラブ)だより	■月1回	■幼児クラブ登録児の保護者, 関係機関		■毎月の幼児クラブの取り組み予定や、持ち物のお知らせ、親子参加行事の案内	
	■ほっぺくらぶ (乳児クラブ)だより	■月1回	■乳児クラブ登録児の保護者, 関係機関		■毎月の乳児クラブの取り組み予定や、持ち物のお知らせ、親子参加行事の案内	
■その他 行事毎に ポスター・チラシ作成	■随時	■地域 (焼きいも・乳幼児対象イベント・小学生参加対象イベント 中高生対象イベントなど)	広報物によって変更 保健所・子ども支援センター・地域情報誌・公園の柵に掲示 京都市児童館学童連盟のホームページの活用	■行事の案内	▽ネットで地域の情報を得ているお母さんも多い。 初めて利用される方にごで児童館の情報を知らなかったか聞くとインターネットという答えが多数ある。児童館のホームページを活用することに重点を置き広報活動をしている。利用者からのアンケートから児童館のホームページを見て参加したという声も聞けた。乳幼児の保護者のニーズに合わせて書面だけでなく情報を得るツールとしてホームページを利用していく。(月に1回更新中)	
■伏見子ども支援センター 発行の情報誌への記載依頼	■毎月	■伏見区本所地域の乳幼児保護者	保健センター、伏見区内の幼稚園、保育園、児童館で配架、配布	■毎月の乳幼児親子を対象にした行事の紹介		